

平成29年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(平成29年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	一般財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター	所管課	経済企画課
所在地	〒020-0821 盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2階		
電話番号	(019) 653-1910	設立年月日	平成8年3月5日
代表者	理事長 吉田 弘躬	<input type="checkbox"/> 常勤 <input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input type="checkbox"/> 市OB <input type="checkbox"/> 市現職 <input checked="" type="checkbox"/> その他
設立目的	中小企業のための総合的な福祉事業を行うことにより、中小企業勤労者の福祉の向上を図るとともに、中小企業の振興、地域社会の活性化に寄与することを目的とする。		
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ① 中小企業勤労者等の在職中の生活安定に関する事業 ② 中小企業勤労者等の健康の増進に関する事業 ③ 中小企業勤労者等の老後生活の安定に関する事業 ④ 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に関する事業 		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無
<input checked="" type="checkbox"/> ある (アドレス /http://www.morioka-ksc.or.jp/)
<input type="checkbox"/> 作成中・作成計画あり (公開予定時期 平成 年 月) <input type="checkbox"/> 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)
<input checked="" type="checkbox"/> 事業内容 <input checked="" type="checkbox"/> 財務状況 <input checked="" type="checkbox"/> 役員氏名 <input checked="" type="checkbox"/> その他(各種申請書のダウンロード等)
ホームページ以外での情報提供の方法
ガイドブック、センターニュース、リーフレット、新聞折込、広告掲載、テレビ・ラジオCM、路線バスアナウンス

3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計
			うち市OB	うち市派遣		
役員	理事	1	1	0	12	13
	監事				2	2
	計	1	1	0	14	15
職員	管理職	正職員	0	0	0	0
		臨時職員	0	—		
	一般職	正職員	1	0	0	3
		臨時職員	2	—		
	計	正職員	1	0	0	3
		臨時職員	2	—		
前年度と比較して職員数の増減		増 0	減 0	常勤職員の平均年齢	52	歳
常勤職員の給与体系						
<input type="checkbox"/> 法人独自の給与体系 <input type="checkbox"/> 市の給与体系を準用 <input checked="" type="checkbox"/> その他(前年度国家公務員給料表準用)						

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	100,000 千円	本市出資等額	100,000 千円	本市出資等割合	100.0 %
主な出資等者					/
①				(出資等割合 %)	
②				(出資等割合 %)	
③				(出資等割合 %)	
④				(出資等割合 %)	
⑤				(出資等割合 %)	
平成29年度における当市の財的関与の状況	補助金	9,700 千円	(収入全体の	10.8 %)	
	負担金・交付金	0 千円	(収入全体の	%)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	%)	
	指定管理料	0 千円	(収入全体の	%)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	%)	
補助金内訳					
① 運営費補助金			(平成29年度予算額	9,700 千円)	
②			(平成29年度予算額	千円)	
③			(平成29年度予算額	千円)	
負担金・交付金内訳					
①			(平成29年度予算額	千円)	
②			(平成29年度予算額	千円)	
委託料内訳					
①			(平成29年度予算額	千円)	
②			(平成29年度予算額	千円)	
指定管理料内訳					
①			(平成29年度予算額	千円)	
②			(平成29年度予算額	千円)	
③			(平成29年度予算額	千円)	
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設		(利用料金制を採用している施設がある場合記入)	
		利用料金収入(平成29年度予算額		千円	
		法人の収入全体の		%	

5 指定管理者となっている公の施設(現在, 公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	
-------	--

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度
①年度末当センター会 員 人数	人	計画	5,000	5,000	5000
		実績	3,970	3,972	3891
②		計画			
		実績			
③		計画			
		実績			
④		計画			
		実績			

- ※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。
- 2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。
- 3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円, %, 人)

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
収支の状況	総収入	77,656	77,577	77,790
	当期収入(A)	77,656	77,577	77,790
	基本財産運用収入	35	30	32
	会費収入(入会金収入を含む)	33,824	33,906	33,447
	補助金等収入	9,700	9,700	9,700
	うち市からの補助金等(B)	9,700	9,700	9,700
	事業収入(C)	19,832	21,101	33,801
	うち自主事業収入	19,832	21,101	33,801
	うち市からの委託料(D)	0	0	
	うち市からの指定管理料(E)	0	0	
	繰入金収入	0	0	
	市からの借入金	0	0	
	その他の収入	14,265	12,840	810
	前期繰越額	0	0	0
	総支出	76,519	76,581	81,176
当期支出	76,519	76,581	81,176	
人件費	16,358	16,527	17,542	
事業費(人件費除く)	57,392	57,477	60,931	
管理費(人件費除く)	2,769	2,577	2,703	
資産取得支出	0	0	0	
繰入金支出	0	0	0	
その他の支出	0	0	0	

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
収支の状況	当期収支差額	1,137	996	-3,386
	次期繰越収支差額	1,137	996	-3,386
正味財産の状況	経常収益(F)	77,656	77,577	77,790
	経常費用	76,519	76,582	81,176
	当期経常増減額	1,137	996	-3,386
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	161,521	161,620	157,663
	うち固定資産	143,228	142,363	141,542
	うち流動資産(H)	18,293	19,257	16,121
	負債	3,953	3,130	2,630
	うち固定負債	3,089	2,300	1,512
	うち流動負債(I)	864	830	1,118
	正味財産(J)	157,567	158,490	155,033
	うち当期正味財産増減額	1,136	923	0
財務指標	流動比率(H/I)	2,117.2	2,320.1	1,441.9
	自己資本比率(J/G)	97.5	98.0	98.3
	職員一人当たり収益高(F/(K+))	19,414.0	19,394.3	19,447.5
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	12.4	12.5	12.4
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/O)	0.0	0.0	0.0
組織の状況	常勤役員数(K)	1	1	1
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	3	3	3
	うち常勤職員数	2	2	2
	うち本市OB	0	0	0
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	0	0	0
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	6.7	6.7	6.7
	管理職員比率	0.0	0.0	0.0
事業指標	① チケット販売枚数	19,225	19,425	17,915
	② チケット販売金額	18,426	19,698	19,297
	③ 健康増進・自己啓発事業及び保養施設宿泊の助成	2,672	2,823	2,315
	④ 共済給付金	9,815	9,665	11,765

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額	9,700	9,700	9,700
	①	9,700	9,700	9,700
	②			
	③			
	負担金・交付金額			
	①			
	②			
	委託金額			
	①			
	②			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料			
	①			
	②			
	③			
貸付金額				
損失補償額				
債務保証額				

平成28年度決算の概要

平成28年度は、経常収益は前年度並みを保ったものの、経常費用は、近年減少傾向にある会員数の拡大を図るため、翌平成29年度に当財団が設立40周年を迎えることを好機と捉え、テレビCMを通年で行ったこと等により経費が増大し、全体として経常増減額が△3,385千円となった。

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好, B:概ね良好, C:改善を要する, D:大いに改善を要する
(コメント) 経常費用の増加により、経常増減額がマイナスとなったものの、宣伝のために経費が拡大したものであり、理由が明確であり予定通りの支出であることから、概ね良好であると思われる。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	平成27年度決算において黒字である。	○	
2	平成28年度決算において黒字である。		○
3	累積欠損金がある。		○
4	平成28年度決算において減価償却前黒字である。	○	
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		○
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。	/	/
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。	/	/
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。	/	/
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。	/	/

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」

フローチャートによる判定

<別紙>

(下記の該当する"Yes", "No"及びA~Dを○で囲むこと。また、判定の根拠についてもコメント欄に併せて記載すること。)

